

役務購買システム

Web調達・購買システム EPCUS

ソフトウェア開発の委託、SEや運用要員の調達に特化

購買システム「EPCUS(エピカス)」に、新たに「役務購買」が加わりました。ソフトウェア開発など役務・サービスの購買において、業務を強力に支援します。

「EPCUS」で培ったノウハウを継承し、シンプルで使いやすい画面と操作性が特徴です。

役務購買特有の、下請法や派遣法など各種法律に対応し、煩雑になりがちな購買業務をサポートします。



法令を遵守

要員を特定しての見積依頼や発注を不可にするなど、法令を遵守した公正な取引をサポートします。

社内申請から精算まで

開発委託の社内申請から、発注、費用精算、請求処理まで行えます。取引形態に応じて、準委任、請負、派遣の区分で申請が可能です。

経理システムと連携

発注情報、検収情報を経理システムと連携し、精算処理を効率化します。intra-martをベースとしたBiz Jの他、SAPとの連携も可能です。

コンプライアンス対策

いつ、誰が、何の処理を行ったかといった操作履歴が、データベースに記録されます。内部統制の証明や、実態把握のため、操作履歴を追跡することが可能です。

処理日時	ノード名	処理	処理者	代理先	担当部署
2015/05/15 17:29	申請	申請	ユーザー-10134		購買部
処理中	承認		ユーザー-10134		

ワークフローの参照画面

現在申請中の案件がどのような状態にあるかがイラストで表示され、リアルタイムに案件を追跡することが可能です。

intra-martを基盤とした

強力かつ柔軟なワークフロー機能

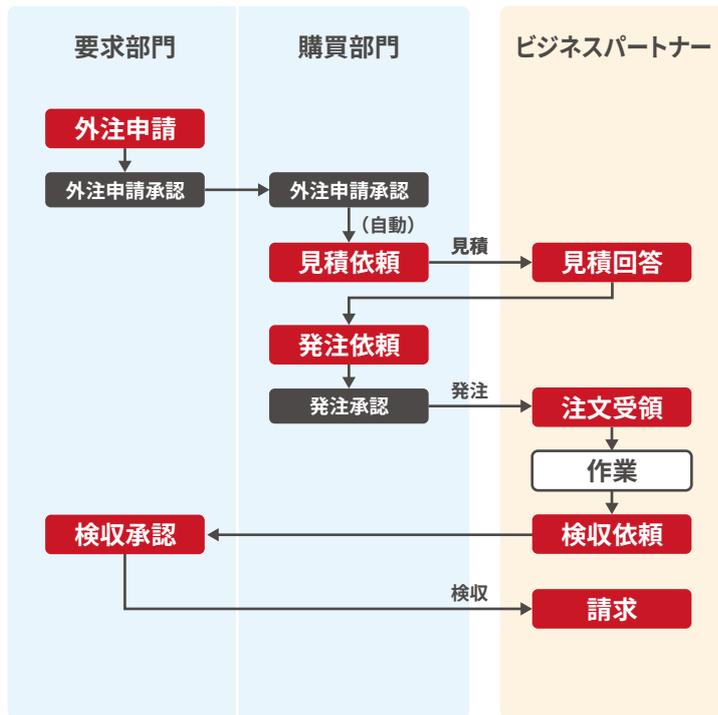
役務購買は一連の業務を完了するまで、発注申請、見積依頼承認、新規取引先承認、検収承認など、多くの承認を得る必要があります。これらの業務を効率化するには、強力かつ柔軟なワークフローシステムが欠かせません。本システムは、ワークフローシステムとして多くの実績があるintra-martを基盤としています。申請者、承認者共に使いやすいワークフローを、短期間で構築することが可能です。

intra-mart[®]

intra-martは、「ワークフロー市場」分野において、**11年連続第1位の実績**です。

※株式会社富士キメラ総研発刊「2008～2010パッケージソリューション・マーケティング便覧」、および「ソフトウェアビジネス新市場 2011～2018年版」、金額ベースにて11年連続首位(2007年～2017年度実績)。
※intra-martは株式会社NTTデータイントラマートの登録商標です。

購買フロー（構築例）



役務サービスの購買業務は、企業によって必要な項目が大きく異なります。

「役務購買システム」は、カスタマイズすることで、実際の業務に必要な項目だけで構築できます。

外注申請画面（構築例）

導入事例

キーウェアソリューションズ株式会社様

申請→見積→発注→検収 全てを WebEDI で実現



検収手続きは紙で行っていたため 郵送頂いたり、来社頂いていました

これまで利用していた見積依頼、見積回答、発注、注文回答までのEDIでは以下の課題がありました。

- ①検収手続きは、紙への署名／捺印で行っていたため、発注先の方に、郵送頂いたり、来社頂いていました。
- ②社内申請システムとEDIシステムを異なるシステムで連携していたため、リアルタイムで状況を確認できませんでした。
- ③購買部では、見積依頼内容と見積回答内容の間違い、発注内容と注文回答内容の間違いによって、社内申

請部門や、発注先への問い合わせ／確認に多くの労力を掛けていました。

月次の決算を早めることが出来ました

申請から検収までの全ての手続きをサポートする「役務購買システム」の導入によって、この課題を解消し、購買部に加え、社内申請する現場部門の担当者、発注先の方の負担（労力）を大きく減らすことが出来ました。当然、郵送、来社頂いていた検収手続きをブラウザで出来ることで、月次の決算を早めることが出来ました。

JNOVEL 日本ノーベル株式会社

ホームページ <https://www.jnovel.co.jp/>

本社 | 〒114-0002 東京都北区王子2-30-2
TEL 03-3927-8801

関西支社 | 〒600-8493 京都市下京区郭巨山町18番地 ヒラオカビル3階
TEL 075-746-5333

eメール | sales@jnovel.co.jp